



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/>

日本経営システム学会 第46回全国研究発表大会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第46回全国研究発表大会(30周年記念大会)は、平成23年5月7日(土)、8日(日)に、明治大学(駿河台キャンパス)にて開催されます。この度の大会は栄えある30周年記念大会でもございます。実行委員会一同できるだけ多くのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。何卒、宜しく願い申し上げます。

記

開催日：平成23年5月7日(土)、8日(日)

開催場所：明治大学 駿河台キャンパス

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

実行委員長：山下洋史、副委員長：中西晶・鄭年皓、幹事：西剛広・村山賢哉

連絡先：明治大学 経営品質科学研究所 担当：西・鄭・村山

TEL：03-3296-4166 E-mail：jams2011office@gmail.com

統一論題：「経営システムと経営品質(予定)」

30周年記念：記念シンポジウム「経営システム研究の課題と今後の方向性」と記念出版の紹介を予定

参加費：会員5,000円、非会員6,000円、学生会員3,000円(当日支払いは1,000円高)

非会員の学生は当日支払いの学生会員と同額の4,000円

懇親会費：会員5,000円、非会員6,000円、学生5,000円(当日支払いは1,000円高)

昼食：7日(土)は学内の食堂・レストランが利用可能です。周辺にも飲食店が多数ありますのでご利用ください。

宿泊等：大学まで30分圏内に、多くのホテルがございますのでご利用下さい。(「宿泊のご案内」を参照の上、各自お申込下さい)

発表申込：本JAMS NEWS 10頁の研究発表申込書に必要事項を記入の上、3月7日(月)まで(厳守)に学会事務局宛に Fax. (03-3371-5185) して下さい。申込書ダウンロード、フォームによる申込みは学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/> からでもできますのでご利用下さい。

発表原稿締切：4月4日(月)まで(厳守)、学会事務局宛

参加申込：次号 JAMS NEWS に同封の振込用紙にて、4月25日(月)までに上記金額をお振り込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

(4/29~5/1, 5/3~5/5 が休みのため、締切りが早くなりますので、ご注意下さい)

■発表者の方へ(会場設備について)

すべての発表会場には備え付けのPCとプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用ください。デジタルデータ(USBフラッシュメモリー、CD-R)をお持ちください。特殊なソフトをご使用の場合は、ノートPCをお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になりますので準備に時間がかかります。

■大学院生の方へ（学生発表優秀賞について）

学生セッションでは、優秀な発表を審査して学生発表優秀賞を授与しています。大学院生であれば、正会員・学生会員に関係なく学生セッションにエントリーすれば審査の対象となります。ただし学生セッションの発表原稿は、会員の種別に関係なく2ページとなります。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■大会会場へのアクセス

- JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩 3分
- 東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩 5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩 5分



■宿泊のご案内：宿泊施設の予約につきましては、下記をご参考の上、各自でご手配ください。

施設名	宿泊料金(お一人様)		連絡先	
	シングル	ツイン	交通と住所	TEL
山の上ホテル http://www.yamanoue-hotel.co.jp/	¥13,960～	¥25,610～	明治大学から徒歩 1分 JR 御茶ノ水駅から徒歩 5分 地下鉄神保町駅から徒歩 5分 千代田区神田駿河台 1-1	03-3293-2311
ホテル ヴィラホントィーナ 神保町 http://www.hvf.jp/jinbocho/	¥9,900～	¥14,700～	明治大学から徒歩 5分 JR 御茶ノ水駅から徒歩 10分 地下鉄神保町駅から徒歩 3分 千代田区神田神保町 1-30	03-3233-9990
お茶の水ホテル ジュラク http://www.hotel-juraku.co.jp/ocha/	¥8,000～	¥14,700～	明治大学から徒歩 10分 JR 御茶ノ水駅から徒歩 3分 地下鉄神保町駅から徒歩 15分 千代田区神田淡路町 2-9	03-3251-7222

お茶の水ホテル 昇龍館 http://www.familyhotel.jp/charge.html	(和室) ¥8,000～ (洋室) ¥9,000～	(和室) ¥18,000～ (洋室) ¥15,000～	明治大学から徒歩 3 分 JR 御茶ノ水駅から徒歩 5 分 地下鉄神保町駅から徒歩 5 分 地下鉄新御茶ノ水から徒歩 3 分 地下鉄小川町駅から徒歩 3 分 千代田区神田小川町 3-24-9	03-3293-3001
お茶の水 イン http://www.o-inn.co.jp/	¥8,800～	¥15,000～	明治大学から徒歩 7 分 JR 御茶ノ水駅から徒歩 3 分 文京区湯島 1-3-7	03-3813-8211
東京ガーデンパレス http://www.hotelgp-tokyo.com/	¥10,200～ (私学共済、 文科省共済に 加入の場合) ¥8,000～	¥19,300～ (私学共済、 文科省共済に 加入の場合) ¥14,500～	明治大学から徒歩 10 分 JR 御茶ノ水駅から徒歩 3 分 東京都文京区湯島 1-7-5	03-3813-6211

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則(学会ホームページ <http://www.soc.nii.ac.jp/jams2/html/prerule.htm>)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前に、ぜひご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格

一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。

2. 学生会員の発表条件

学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。

3. 連名者の資格

研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。

4. 発表件数の制約

同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。

5. 口頭発表者の参加費支払い

口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。

6. 参加費の返還について

既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。

7. 発表のキャンセルと無断欠席

大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

第 45 回全国研究発表大会の報告

大会実行委員長 板倉宏昭

日本経営システム学会第 45 回全国研究発表大会が、2010 年 11 月 20 日～21 日の 2 日間にわたって香川大学幸町南キャンパスにおいて開催されました。今回、統一テーマとして、「地域力創出の経営システム」を掲げ、147 名の方々が参加しました。また、本大学の食堂で開催されました懇親会にも 62 名が出席しました。このように、多数のご参加をいただき成功裏に本大会を終了することができました。

特別講演は、経済産業省 四国経済産業局長の加藤 元彦 氏が「四国経済が果たすべき役割—四国から日本の課題を考える—」というテーマで講演され、基調講演は、日本手袋工業組合 副理事長・株式会社ハシケン 代表取締役会長の橋本 康男氏が「『東かがわ』手袋産業の変遷と特色」というテーマでそ

れぞれ講演されました。この他にも、統一論題 9 件を含む 90 件の研究発表があり、活発な議論がなされました。

今回の大会が、経営システムの中に位置づけられる地域力創出のありかたを考えるきっかけになればと期待しております。また、この大会の開催にあたり地元諸団体・産業界のご協力を頂きました。最後になりましたが、大会にご協力をいただいた諸機関ならびに多くの会員諸氏に対し、大会実行委員会を代表して深く感謝申し上げる次第です。

JAMS 学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 田畑 智章

平成 22 年度第 45 回全国研究発表大会（於：香川大学 幸町南キャンパス）終了後、表彰委員会を開催し、司会者のご意見を聴取しながら慎重に表彰候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記の 4 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたのでご報告いたします。

1. 「AHP 絶対評価法によるユーザーの関心を考慮した環境効率指標の提案」

池野友章（青山学院大学）

2. 「評価者相を持つメンバーシップ値のトランクィリティ」

臧巍（早稲田大学）

3. 「地方自治体における地域ブランドや安心・安全に関する情報公開の手段の特性」

中川佳子（摂南大学）

4. 「イノベーションの起点におけるスペシャリストの思考と行動」

下村拓滋（立命館大学）

平成 22 年度第 1 回理事会のまとめ

I. 開催日時：2010 年 6 月 5 日（土）、11 時 40 分～12 時 30 分

II. 開催場所：東海大学 高輪キャンパス 4 号館 1 階 4104 教室

III. 出席者：松丸、小田、椎原、羽田、浅井、浅井、石原、上原、奥原、塩出、田畑、西口、野々山、林、山下、石井、石田、板倉、今井、小田部、金子、木全、下左近、高橋、立川、常田、中桐、原田、松田、松岡、宮下、山田、（監事）杉田（敬称略）

IV. 決議事項

1. 2009 年度第 5 回議事録の確認（椎原）

配付資料（I-1）の通り、第 5 回議事録の内容が報告され、承認された。

2. 会員の入退会について（椎原）

配付資料（I-2）の通り、入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 526 名、学生会員 118 名、賛助会員 1 社となった。

V. 協議事項

1. 第 44 回全国研究発表大会の準備状況について（西口）

今回の大会は発表件数が 75 件であり、事前受付数が 117 名、当日の受付も 20 名程度は予想されていることが報告され了承された。

2. 第 45 回全国研究発表大会について（板倉）

配付資料（II-2）の通り、第 45 回全国研究大会に対する準備状況について説明がなされ、了承された。

3. 役員の変更について（松丸）

役員選出規定に基づいて、役員選出委員会を設置することが了承された。委員長を金子先生にお願いす

ることが承認された。委員の選定は委員長に一任し、次の理事会で報告されることになった。

4. ICB2011の大会運営について(松丸)

配付資料(Ⅱ-2)の通り、三つの委員会を設置して運営することが確認された。各委員会は、必要に応じて委員を増員できることが了承された。

5. 支部と研究部会の大会での成果報告について(奥原)

支部や研究部会の成果を大会で報告していただくことが提案された。そこで支部については会長に、研究部会については研究委員会で検討することになった。

VI. 報告事項

1. 第31回通常総会の議案書について(椎原)

配付資料(Ⅲ-1)の通り報告がなされた。

2. 総会の運営について(椎原)

総会の司会、議長、議事録署名人、書記、議案の説明、監査報告の役割分担について報告された。

3. 学会 Web ページのリニューアルについて(浅井)

学会の Web ページのリニューアルについて報告がなされた。また、各種委員会に対して情報の提供が要請された。

4. IJAMS の編集状況について(塩出)

配付資料(Ⅲ-4)の通り査読状況について説明があり、編集が順調に進んでいることが報告された。

5. 他学会への協賛について(奥原)

配付資料(Ⅲ-5)の通り報告がなされた。

平成 22 年度第 2 回理事会のまとめ

I. 開催日時：2010年9月14日(火)、17時~19時30分

II. 開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1号館 3階会議室

III. 出席者：松丸、小田、椎原、羽田、石原、奥原、田畑、西口、野々山、山下、板倉、今井、金子、佐藤、下左近、立川、常田、中西、松田、(監事)杉田 (敬称略)

IV. 議決事項

1. 2010年度第1回議事録の確認(西口)

配付資料(Ⅰ-1)の通り、2010年度第1回議事録の内容が報告され、承認された。

2. 2012年度大会開催の計画について(野々山)

配付資料(Ⅰ-2)の通り、2012年度大会開催の計画について報告がなされ、承認された。

3. 会員の入退会について(西口)

配付資料(Ⅰ-3)の通り、入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員528名、学生会員120名、賛助会員1社となった。

V. 協議事項

1. 第45回全国研究発表大会の準備状況について(板倉)

配付資料(Ⅱ-1)の通り、第45回大会の準備状況について説明がなされ、承認された。

2. 全国大会の講演者に対する感謝状の贈呈について(松丸)

第44回大会より、基調講演・特別講演の講演者に対して会長名の感謝状を贈呈した。今後は大会実行委員長が贈呈について判断することが承認された。

3. 役員選考委員会の委員について(金子)

配付資料(Ⅱ-3)の通り、役員選考委員会の委員について説明があり、承認された。

4. 役員選出規定について(金子)

配付資料(Ⅱ-4)の通り、役員選出規定について説明があった。第8条第5項については、理事の意見を集約した上で規定委員会が修正し、総会に諮ることとして承認された。

5. 理事会への旅費支給の確認について（松丸）

理事会への出張旅費は今後も学会からは支出されないことの確認を行い、その旨を委嘱上に明記することが承認された。

6. 研究部会の終了と新設について（山下）

配付資料（Ⅱ－5）の通り、研究部会の終了と新設について説明があり、承認された。なお、新設の研究部会に非会員がいる場合には、主査が入会を促すことになった。

7. IJAMS(Vol.2)の発行について（椎原）

配付資料（Ⅱ－7）の通り、JAMS(Vol.2)の発行について説明があり、承認された。

8. JAMS ニュースとIJAMS の同封について（松丸）

配付資料（Ⅱ－8）の通り、JAMS ニュースとIJAMS の同封についての説明があり、承認された。

9. 創立 30 周年記念出版について（石原）

配付資料（Ⅱ－9）の通り、創立 30 周年記念出版について、A 案、B 案の 2 案が示された。議論の結果、当面は B 案に基づいて出版計画を進めていくことで了承された。

10. ICBI2011 の開催について（立川）

配付資料（Ⅱ－10）の通り、ICBI2011 の開催について説明があり、承認された。

11. 第 46 回大会の開催時期について（山下）

大学行事の都合上、5 月 7 日・8 日の開催を予定しているとの説明があり、了承された。

VI. 報告事項

1. 第 44 回全国研究発表大会について（西口）

配付資料（Ⅲ－1）の通り報告がなされた。

2. 学生発表の結果について（田畑）

配付資料（Ⅲ－2）の通り報告がなされた。

3. JAMS News の発行予定について（今井）

JAMS News の発行予定について報告がなされた。

4. 関西支部規約の改定について（椎原）

配付資料（Ⅲ－4）の通り報告がなされた。

5. 他学会への協賛について（奥原）

配付資料（Ⅲ－5）の通り報告がなされた。

6. 学会連携による課題解決活動への参画のお願い（松丸）

配付資料（Ⅲ－6）の通り、報告と参画への依頼がなされた。

7. 学会誌記載ミスの報告

配付資料（Ⅲ－7）の通り、報告がなされた。

平成 22 年度第 3 回理事会のまとめ

I. 開催日時：2010 年 11 月 20 日（土）、11 時 30 分～12 時 30 分

II. 開催場所：香川大学幸町南（経済学部）キャンパス 又信記念館 3 階第 1 会議室

III. 出席者：松丸、椎原、浅井、石原、上野、奥原、塩出、田畑、西口、野々山、石井、板倉、今井、小田部、金子、下左近、木全、佐藤、立川、常田、松岡、松田、山田（敬称略）

IV. 議決事項

1. 2010 年度第 1 回議事録の確認（西口）

配付資料（Ⅰ－1）の通り、2010 年度第 2 回議事録の内容が報告され、承認された。

2. 会員の入退会について（西口）

配付資料（Ⅰ－2）の通り、入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 543 名、学生会員 132 名、賛助会員 1 社となった。

V. 協議事項

1. 第 45 回全国研究発表大会について (板倉)

第 45 回大会の準備状況について説明がなされ、承認された。

2. 第 46 回全国研究発表大会について (金子)

第 46 回大会全国大会について、開催日程を 5 月 7 日・8 日、統一論題を「経営システム研究の課題と今後の方向性」として準備中であるとの報告がなされ、承認された。

3. 役員選挙について (金子)

配付資料 (II-3) の通り、被選出常任理事選挙の投票案内ならびに投票用紙についての説明があり、承認された。

4. 創立 30 周年記念出版について (石原)

配付資料 (II-4) の通り、創立 30 周年記念出版について説明がなされ、これに従って出版計画を進めていくことで了承された。

5. 国立情報学研究所からの通知について (浅井)

配付資料 (II-5) の通り、国立情報学研究所からの通知について説明があった。これにより、平成 23 年度末で現在の学会ホームページサービスが利用できることから、これに変わる新たなドメイン名ならびにサーバーの確保を行うことで承認された。

VI. 報告事項

1. IJAMS(Vol.2)の発行と次号(Vol.3)の発行計画について (塩出)

配付資料 (III-1) の通り、IJAMS(Vol.2)の発行と次号(Vol.3)の発行計画について報告がなされた。

2. ICBI2011 の開催について (立川)

ICBI2011 の開催準備状況について報告がなされた。

3. 他学会への協賛について (奥原)

配付資料 (III-3) の通り報告がなされた。

4. 経営関連学会協議会について (野々山)

経営関連学会協議会の開催について報告がなされた。

学会役員 (被選出常任理事) の選挙結果報告

役員選出委員会

会員の皆様には被選出常任理事選挙にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

被選出常任理事選挙投票は 2011 年 1 月 17 日 (当日消印有効) に締め切り、1 月 22 日 (土) 学会事務局にて、清水一之 (明治大学)、鄭年皓 (明治大学)、村山賢哉 (明治大学) の 3 名の方の立会の下、開票作業を行いました。有効投票数 177 通 (総投票数 177 通) について開票後、集計作業を行いました。その結果、以下の方々が当選となりました。

上野 信行 (県立広島大学)	福井 幸男 (関西学院大学)	浅井 達雄 (長岡技術科学大学)
松丸 正延 (東海大学)	上原 衛 (愛知淑徳大学)	板倉 宏昭 (香川大学)
椎原 正次 (大阪工業大学)	石井 博昭 (関西学院大学)	石原 辰雄 (東海大学)
小田部 明 (日本大学)	常田 稔 (早稲田大学)	山下 洋史 (明治大学)
野々山 隆幸 (横浜市立大学)	奥原 浩之 (大阪大学)	西口 宏美 (東海大学)

(敬称略, 選挙届出順)

なお、上記の被選出常任理事の方々による会長選挙 (郵送投票による) につきましては、2 月 14 日に学会事務局において開票作業を予定しております。会長選挙の結果につきましては、改めてご報告させていただきます。

以上の通り被選出常任理事の選挙結果をご報告させていただきます。

関西支部第 70 回研究会のご案内

関西支部長 野口 博司 (流通科学大学)
幹事 小出 武 (甲南大学)
毛利 進太郎 (神戸学院大学)

来る 2 月 19 日 (土) に日本経営システム学会関西支部第 70 回研究会を下記の通り開催致します。今回は日本 OR 学会研究部会「ソフトコンピューティングと最適化」との共催となっております。ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 開催日：2011 年 2 月 19 日 (土) 14:00-16:50
2. 会場：神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス A 棟 4 階 第 1 中会議室
神戸市中央区港島 1-1-3
交通手段、開催場所については HP をご参照ください。
<http://www.kobegakuin.ac.jp/campus/index.html>
3. 研究会 14:00~16:50
14:00~15:20 榎屋聡 氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科招聘研究員)
演題：提携値情報が不完備な協力ゲームの基礎的考察
概要：古典的な協力ゲームの理論では、全ての提携に対してそれらの提携の得る利得はわかっているものと仮定している。しかし、現実の問題では、いくつかの提携に対する利得がわかっていないことが多い。そこで本発表では、提携値に関する情報が不完備な協力ゲーム理論の構築を行う。
15:30~16:50 柴田淳子氏 (神戸学院大学経済学部)
演題：消費者選択モデルに基づく商品選択に関する意思決定過程の可視化方法
概要：消費者が商品を購入する際の意思決定過程の分析は、マーケティング分野だけでなく様々な分野からアプローチされている。本発表では、これまでに提案されている消費者の購買行動における商品選択に関する意思決定モデルを用いて、その分析結果を因果ダイアグラムにより可視化する方法について提案する。
4. 懇親会：研究会終了後、三宮に移動して 17:30 より懇親会の開催を予定しております。準備の都合がございますので、懇親会にご参加いただけます方は、2 月 14 日(月)までに毛利宛 (mohri@eb.kobegakuin.ac.jp) ご連絡下さるようお願い申し上げます。

ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2011 年 2 月 26 日 (土) 15:00-17:00
開催場所：日本大学 生産工学部 30 号館 5F 小田部研究室
発表予定者：未定
連絡先(幹事)：金子 勝一 (山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2011年4月23日（土） 15:00-17:00

開催場所：早稲田大学 14号館 1060号室 10F

発表予定者：未定

連絡先（幹事）：田畑 智章（東京富士大学） Tel.03-3368-2154 E-Mail:tabata@fuji.ac.jp

金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

第2回 JAMS/JAIMS ICBI 2011 国際大会の発表者募集

本学会が主催する国際大会 ICBI2011 の発表者・参加者を募集しています。奮ってご応募いただけますよう、ご案内申し上げます。

記

開催日	2011年9月1日～2日
開催場所	米国ハワイ州ホノルル市 JAIMS 校舎
統一論題	IT and Business in Information Society
参加費	(昼食・懇親会費を含む)事前登録3万円、当日申込US400ドル
発表の条件	経営・システム・情報・管理に係わる内容で未発表のもの。
発表申込締切	2011年2月28日 表題と要旨 要旨は英文250語とする。
予稿原稿締切	2011年3月31日 IJAMSの書式で作成する。但し、刷り上がり6頁以内は無料。 (http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/information/ijams/IJAMS_Guidline.pdf) 発表の可否は審査により決定される。
採択通知予定	2011年4月30日 採択論文の口頭発表者は事前登録をしなければならない。 事前登録がない場合は発表をキャンセルする。 口頭発表は、一人1件までとする。
最終原稿締切	2011年5月31日
事前参加登録締切	2011年7月31日
実行委員長	立川丈夫(本学会大会委員会; 横浜商科大学) Blair M. T. Odo, Ph.D (JAIMS 副校長)
組織委員長	松丸正延 (本学会会長、東海大学)
詳細情報	大会ウェブページ http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams2/icbi2011/
問い合わせ先	ICBI2011@gmail.com

受付番号 _____

日本経営システム学会 研究発表申込書

平成 23 年度 第 46 回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1. ()	2. ()
当日の口頭発表者には*を付す	3. ()	4. ()
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)	代表者名: ()	

発表要旨 (200 字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)					

- 注: 1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)
3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail:keieisys@hh.ij4u.or.jp